

7月 臨時会議 7/20

受変電、計装などの設備を備えます。町長、担当課長より説明があり審議を行いました。

◆議会の議決に付すべき工事請負契約について、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応に係る経費、補助金、および簡易水道事業特別会計の補正予算を原案可決

場はどのように環境への配慮がなされているか。また地域の木材を使用しているか」との質問に対し、「鉄筋コンクリート造りでありZEBではない。玄関ポーチにカラマツ材を使用している」との答弁がありました。

その後採決に移り、全員賛成により原案可決しました。

合に対する交付金。原油価格・物価高騰に伴う住民支援として全世帯に一万円の商品券を配布に係る経費、補助金が計上されました。

議員からの質疑では「経営支援を認定農家に限定することは妥当か。認定農家以外にも給付することは検討したのか」との質問に対し「妥当と考える。認定農家には離農した農家の土地を引き受けて耕作することを期待して給付する」との答弁がありました。

「**名酪** 農家の配合飼料高騰就農したばかりの農家でビニールハウスの暖房

を図る事業について、本来なら当初予算で計上するべきものであり、ここの人材を当座の働き手として期待するのか。定住を想定しているのか」に対し「新型コロナウイルスの影響を甘く見ていたり、緊急的に今回の補正予算計上となつた。当座の働き手として考える」「養鶏業には国の安定化基金が適用されるのか。経営支援限ると、認定以外の小規模農家に『営農を辞めてください』との施策に受け取られかねない。また、商品券は全世帯ではなく、子育て世

世帯が影響を受けているとの答弁がありました。その後採決に移り、賛成多数により原案可決しました。

の商品券を支給。燃料や牛
産資材高騰影響を受けた農
家に経営支援金を補助。農
林業に携わる人材確保のた
め事業体、産業団体、行政
が連携して人材の呼び込み
を図る事業の業務委託料。
営農飲雜用水を利用する世
帯の負担軽減のため利用組

灯油についての支援は検討したのか」に対し「配合飼料については国の事業で安定化基金がある。暖房灯油については、育苗段階で町がかなり助成をしているので、今回は行わない。しかし今後の価格情勢を注視していく」「人材の呼び込み

帯や低所得者と制限を設けて効果を増やすべき」に対し「国の安定化基金は養鶏の工サにも適用される。規模農家に『當農を辞めてください』ということではない。国の事業で子育て世帯や低所得者に支援があるが、価格高騰については全